

第72回大田区春季柔道大会要項

2019年3月吉日

大田区柔道会加盟 道場・団体責任者 様

大田区柔道会会長 吉井 利夫〔公印略〕

頭書の柔道大会を下記の通り挙行いたしますので、貴所属員には多数ご参加下さいますよう、御配慮賜りたく、御案内申し上げます。**2017年の大会より、一部分、改正（下線部分）しました。ご注意ください。**

1. 主 催：大田区
2. 共 催：公益財団法人大田区スポーツ協会
3. 主 管：大田区柔道会
4. 日 時：2019年5月19日（日） 午前9時開場、9時30分開会、10時試合開始
5. 会 場：大森スポーツセンター（大田区大森本町2-2-5 電話03-5763-1313）
6. 参加資格：
 - (1) 大田区柔道会に加盟の道場、団体に所属する者及び入会している者、並びに大田区内に在住又は在勤の者
 - (2) 出場選手は、所属の道場・団体を通して（東京都柔道連盟経由）、（公財）全日本柔道連盟の「競技者」または「指導者」登録をしていること。（*問い合わせは大田区柔道会事務所まで）
 - (3) 出場選手は柔道衣の背中に、所属と氏名を表示するゼッケン（別図参照）を貼付けのこと。
 - (4) 脳震盪対応について（選手および指導者は下記事項を遵守すること。）
 - ①大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した選手は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
 - ②大会中、脳震盪を受傷した選手は、継続して当該大会に出場することは不可とする。
（なお、至急、専門医（脳神経外科）の診断・治療を受けること。）
 - ③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
 - ④当該選手の指導者は大会事務局に対し、書面により事故報告書を提出すること。
 - (5) 皮膚真菌症（トングランス感染症）について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。
感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において的確な治療を行うこと。
もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。
7. 部門及び試合方式：
 - (1) 第一部（弐段以上）：紅白試合 (2) 第二部（初段）：紅白試合
 - (3) 第三部（無段者）：紅白試合 (4) 第四部（中学【1年生、2年生、3年生】）：紅白試合
 - (5) 第五部（女子【中学生、高校生以上】）：トーナメント試合（出場人数により変更することもあります。）
 - (6) 第六部（小学生）：1～3年生⇒個人試合、4～6年生⇒高点試合
8. 試合審判規定及び試合方法：
 - (1) 国際柔道連盟試合審判規定により行う。ただし、中学生以下の場合は「国内における少年大会特別規定」により行う。
 - (2) 勝敗の決定基準は「一本」「技あり」「（僅差）※1」とする。
但し、トーナメント試合は必ず優劣を決する。（GSは行わない）
トーナメント試合で、得点差が無く、かつ「指導」差が1以内の場合は旗判定で勝敗を決する。
※1「僅差」とは、双方の選手間に技による評価（技あり）がない、又は同等で、「指導」差が2あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。
 - (3) 試合場内の大きさは、32畳とする。
 - (4) 試合時間は、小学生は2分間、中学生以上は3分間とする。
 - (5) 紅白試合で5人勝ち抜いた選手は勇退させる。高点試合で3人勝ち抜いた選手は勇退させる。
 - (6) **高点試合では、最後の選手が勝ち残った場合には、廻り、「負け」か「引き分け」か「3人勝ち抜き」まで、対戦していない選手と試合を行う。（相手が同じ所属の選手の場合には、試合を行うか所属の代表者に確認する。）**
 - (7) **紅白試合では、紅（白）の大將が引分または負けたとき、反対側の白（紅）に試合をしていない選手がいる場合、その同側のみで試合を行うこととする。そして白（紅）の大將の試合を紅白試合の最終試合とする。
（最後に大將が1名残った場合、その選手は試合を行わない。）
ただし、原則として同所属の選手同士も試合を行う。**
9. 順位決定：
 - (1) 順位は次の条項により判定する。**引き分けの場合も点数に換算する。**勝ち数の多い選手、勝ち数が同じ時は点数の多い選手、同点の場合は上位出場選手より順位を決める。
①一本勝ち：10点、②技あり優勢勝ち：7点、③僅差優勢勝ち：3点、④引き分け：0.5点
10. 表 彰：
 - (1) 第一部から第五部は三位まで賞状ならびに賞品を授与する。

第六部（４～６年生⇒高合合）は、３人勝ち抜いた選手に技術優秀賞を授与する。

（出場人数及び試合方法により変更することもあります。）

（２）紅白試合においては、勝った側（紅または白）で勝ち残りの大將または対戦相手がいない大將に、賞状を授与する。

（３）出場選手には、参加賞を贈呈する。

11. 参加申込：

（１）別紙申込書により、２０１９年４月２６日（金）までに必着。

大田区柔道会事務所（〒144-0034 大田区西糀谷４－１４－１１ 吉井道場内
（TEL：０３－３７４２－２９６６）宛て、申し込むこと。

*締め切り後の申し込みは受け付けない。

（２）参加費は、小学生・中学生は５００円【大田区より別途５００円負担金有り】。

※但し、大田区外に在学かつ在住の選手は、大田区からの負担がないため、１，０００円とする。
高校生以上は１，０００円【傷害保険料を含む、出場選手全員】。

（３）申込書の記入は、必ず各個人ごとに所属団体、氏名、段位、年齢（高校生以上）、

身長、体重、有段者の場合は昇段年月日等を明記のこと。また小学生の女子はその旨を記入のこと。

*申込書は、「<http://www.geocities.jp/ootakujudo/>」によりダウンロードも可能です。

但し、ダウンロードされる方の環境によってはダウンロードできないこともあります。ご了承ください。

12. 組合せ：２０１９年５月３日（金）午前１０時より、主管者が吉井道場にて行う。

13. 保 険：

（１）主管者は出場選手のため、傷害保険の加入手続きを行う。

（２）（公財）全日本柔道連盟の登録をしている選手は、「全柔連障害補償・見舞金制度」の保険に自動的に加入している。

（３）主管者は、大会中の不慮の負傷、疾病については応急処置を施すとともに、傷害保険の範囲内で責任を負うものとする。

（４）大会当日、参加選手は健康保険証（コピーも可）を持参すること。

14. ゼッケン：

（１）注文は、所属道場・団体ごとにまとめるとよい。

（２）参加選手は、着用する柔道衣に規定の大きさのゼッケンを正しく縫い付けること。

（ゼッケンは所属団体のものでなくても、名前がわかるものであればよい）

（３）所属名は、道場・団体の名称とする。

（４）ゼッケンの仕様と縫い付け方

①書体は太いゴシック体又は明朝体で横書きとし、男子は黒色、女子は濃赤色。

②苗字（姓）は上側 2/3、所属名は下側 1/3。

③縫い付けの位置は、後ろ襟から 10 cm 以下とし、周囲と対角線に強い糸で縫い付ける。

④ゼッケンのないものは、失格とする。

図 1 ゼッケンの縫付方

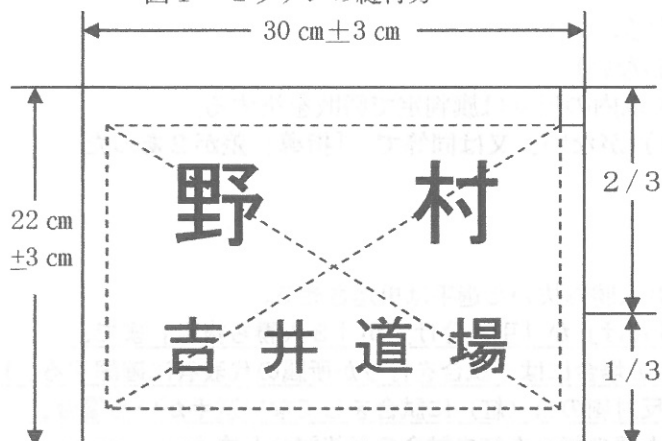
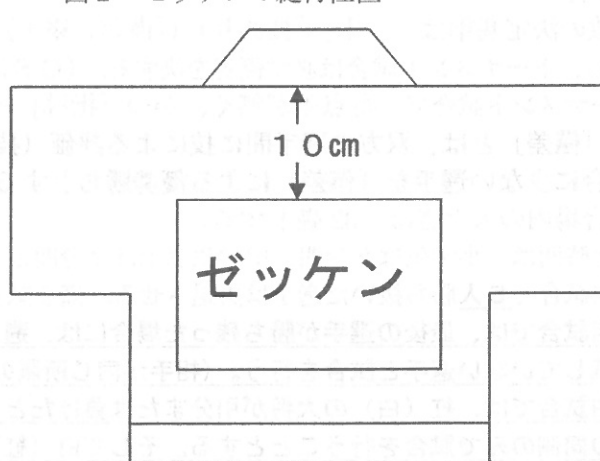


図 2 ゼッケンの縫付位置



15. 審判講習会：５月３日（金）午後３時頃（組み合わせ終了後）から、吉井道場で行う。

16. 連絡事項：

（１）事故（負傷）防止のため、選手は体調を整えて参加するようにしてください。

（２）試合終了後、合同練習を行います。中学生以上は参加してください。

（３）試合場の設営・撤去の作業において、中学生以上は協力してください。

（４）閉会式後、「役員会」を開催します。道場・団体の責任者は出席してください。